

# 1. 動機

近年災害が多い

→ **地域の人との交流** がより大切

デジタル化が進む

→ **ウォーキング** で運動不足解消

地域の人との交流 × ウォーキング

= **庄内を救いたい!!!**

# 3. 仮説

マップを作成+イベントの実施

→ **地域の人々に防災意識が根付く**

ウォーキングマップの作成+配布

→ **運動習慣が身につく**



+



→



+



# 4.研究内容

## ①ワークショップに参加

→鶴岡が抱える問題について考える

- ・SDGs未来都市の実現
- ・交流人口の創出、拡大 など

## ②市役所の方、由良地区の方にお話を聞く

→鶴岡市街地や由良地区などの現状を詳しく知る

- ・ハザードマップの普及
- ・防災への関心
- ・イベント実施に向けて

## ③アンケートの実施

致道館高校2年生を対象

→防災に対する意識、実際にしていることの把握  
+イベント時に活用

## ④イベント実施

10.14.9:50～11:00 由良海岸沿いでウォーキングイベントを実施

スタンプラリー・ビンゴ・防災クイズをしながら楽しくウォーキング！

12.5.15:00～16:00 鶴岡市朝暘第三小学校でイベントを実施

借り物競争・玉入れ・かるたをして防災を学びながら楽しく運動！

## 5.まとめ

**地域の人との交流**

ウォーキングイベントで増加させることができた

**デジタル化が進む現代**

子どもたちに運動の楽しさを伝えられた

## 地域の人々の防災意識

イベントに参加してくださった方々→向上◎

⇔庄内地区全体→向上×

## 運動習慣が身につく

ウォーキングマップの作成→◎

配布→×